

太良

議会だより
News from the Assembly



太良町議会のホームページ

令和4年度一般会計予算

86億1,415万円

contents 9月定例会

- 9月定例会議案審議 ……………2~4P
- 令和3年度決算を認定 ……………5~6P
- 一般質問 ……………7~12P
- 調査報告等 ……………13~15P
- 議会の主な活動 ……………16P

発行／太良町議会 編集／議会広報編集特別委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<https://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。

No.166

令和4(2022)年10月13日発行
初版発行／昭和56年8月1日

【伊福地区のサルスベリ】

原油価格・物価高騰対応補正予算決まる!

令和4年9月定例会 会期/9月5日～16日(12日間)

専決処分事項

令和4年度 一般会計の補正予算(第4号)総額 …………… 170万0千円
補正後予算総額 …… 83億4,961万4千円

歳入 ○繰入金
財政調整基金繰入金 …………… 170万円

歳出 九州・全国大会出場補助金 …………… 170万円

令和4年度 一般会計の補正予算(第5号)総額 …… 2億6,453万7千円
補正後予算総額 …… 86億1,415万1千円

一般会計の主な補正

歳入	地方交付税(普通交付税) ……………	1,149万円
	新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金(国庫支出金) ……………	1,712万円
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国庫支出金) ……………	6,870万円
	経営発展支援事業費補助金(県支出金) ……………	1,080万円
	財政調整基金繰入金(財源調整) ……………	△4,922万円
	ふるさと応援寄附金繰入金 ……………	5,670万円
	前年度剰余金に係る繰越金 ……………	1億1,296万円

歳出	山林育成基金積立金(令和3年度間伐材等売払収入の基金への積み立て) ……………	3,049万円
	こども応援給付金(コロナ禍による子育て世帯の負担軽減) ……………	3,480万円
	新型コロナウイルスワクチン接種委託料(オミクロン株対応) ……………	1,712万円
	経営発展支援事業費補助金(認定新規就農者に対する補助) ……………	1,080千円
	原油価格・物価高騰対応事業継続支援金(農業者) ……………	1,900万円
	原油価格・物価高騰対応事業継続支援金(漁業者) ……………	750万円
	原油価格・物価高騰対応事業継続支援金(商工業者) ……………	1,900万円
	町道新設改良工事(5路線の道路改良工事・舗装工事) ……………	4,000万円
町営屋内プール改修工事(ボイラー更新) ……………	1,441万円	

※金額について万円未満を切り捨てています。

9月定例会審議結果

9月定例会は、報告1件、専決の承認1件、条例議案3件、決算認定7件及び補正予算7件の計19件が町長より、また、意見書1件が議会より提案されました。審議結果は次のとおりです。

全会一致の議案等		
議案番号	件名と主な内容(件名及び内容は一部省略しています)	議決結果
報告 第5号	令和3年度太良町財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく報告(全会計とも健全)	—
第34号	専決処分事項の承認 令和4年度太良町一般会計補正予算(第4号) 多良中学校と大浦中学校の合同女子バレーボール部の全国中学校体育大会出場に伴う経費170万円を増額補正し、補正後の予算総額83億4,961万4千円とするもの。	承認
第35号	太良町議会議員及び太良町長選の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について 公職選挙法施行令で規定する公営単価が引き上げられたことに伴い条例の一部改正	可決
第36号	太良町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 地方公務員の育児休業等に関する法律等が改正され、本町で働く非常勤職員に適用させるため条例の一部改正	可決
第37号	令和3年度太良町一般会計歳入歳出決算の認定 一般会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定
第38号	令和3年度太良町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定
第39号	令和3年度太良町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定 国民健康保険特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定
第40号	令和3年度太良町漁業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定 漁業集落排水特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定
第41号	令和3年度太良町簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定 簡易水道特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	認定
第42号	令和3年度太良町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定 水道事業会計の剰余金処分及び決算を可決及び認定に付するもの。	認定
第43号	令和3年度町立太良病院事業会計剰余金の処分及び決算の認定 病院事業会計の剰余金処分及び決算を可決及び認定に付するもの。	認定
第44号	令和4年度太良町一般会計補正予算(第5号) 原油価格・物価高騰対応事業継続支援金等2億6,453万7千円を増額補正し、補正後の予算総額86億1,415万1千円とするもの。	可決
第45号	令和4年度太良町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 一般会計繰出金112万5千円を増額補正し、補正後の予算総額1億5,412万5千円とするもの。	可決
第46号	令和4年度太良町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 一般会計繰出金等3,225万3千円を増額補正し、補正後の予算総額14億4,425万3千円とするもの。	可決
第47号	令和4年度太良町漁業集落排水特別会計補正予算(第2号) 一般会計繰出金185万7千円を増額補正し、補正後の予算総額4,795万7千円とするもの。	可決

議案番号	件名と主な内容(件名及び内容は一部省略しています)	議決結果
第48号	令和4年度太良町簡易水道特別会計補正予算(第2号) 漏水調査委託料等134千円を増額補正し、補正後の予算総額1億4,413万4千円とするもの。	可決
第49号	令和4年度太良町水道事業会計補正予算(第2号) 職員給与費等の補正	可決
第50号	令和4年度町立太良病院事業会計補正予算(第1号) 新型コロナ関連機器、備品購入費1,073万円を増額補正し、補正後の予算額17億1,149万1千円とするもの。	可決
第51号	太良町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 職員の育児参加のための、配偶者出産時育児休暇の対象期間を拡大するため条例の一部改正	可決
意見書 第3号	地方財政の充実・強化を求める意見書 陳情の趣旨に沿い、国に意見書を提出するもの。 提出先 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣(地方創生担当)、内閣府特命担当大臣(経済財政政策担当)、衆議院議長、参議院議長	可決

令和4年9月議会 議案審議 Q&A



(議案第35号 選挙の公費負担)

- Q** 選挙の公費負担分が引き上げられる内容と、供託金は必要なのか。
- A** 以前、町議会議員の選挙は次回から選挙カー、ポスター、選挙ビラなどを公費負担することに決まったが、今回消費税負担の上昇などの要因によりその金額が引き上げられることになった。供託金制度も次回より導入される。

(議案第44号 一般会計補正予算)

- Q** 町営屋内プールのボイラー設備更新だが、重油燃料とガス燃料の設備比較はしたか。
- A** 両設備の試算をしたが、設備費、ランニングコストともにガスの方が高価だったので、重油方式を採用することにした。

(議案第44号 一般会計補正予算)

- Q** 9月23日から長崎本線を観光列車「ふたつ星」が通ることになるが、それに対するPR方法などは考えているか。
- A** 太良町を通る時は車窓から見える景色が綺麗なので、そういう時に太良町のPRやイベント告知などの車内放送をしてもらえないかと原稿案を作成してJRと協議をしている。

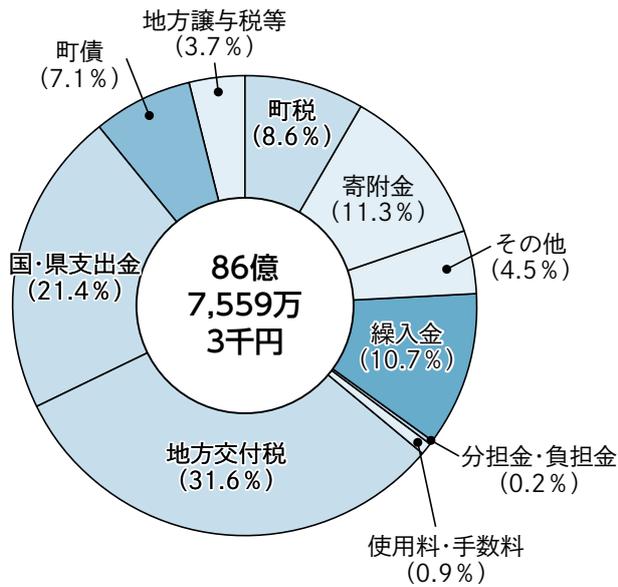
(議案第44号 一般会計補正予算)

- Q** 農業振興費の経営発展支援事業費補助金は、令和4年度に経営を開始した認定新規就農者に対する補助とのことだが、対象者2名の就農内容と補助の詳細は。
- A** 一人は片峰地区でぶどう栽培を2反ほどで、導入機械はトラクターと草刈りの機械。もう一人は田古里地区、きゅうりのハウス栽培を2反ほどで、ハウスのリース料を補助する。

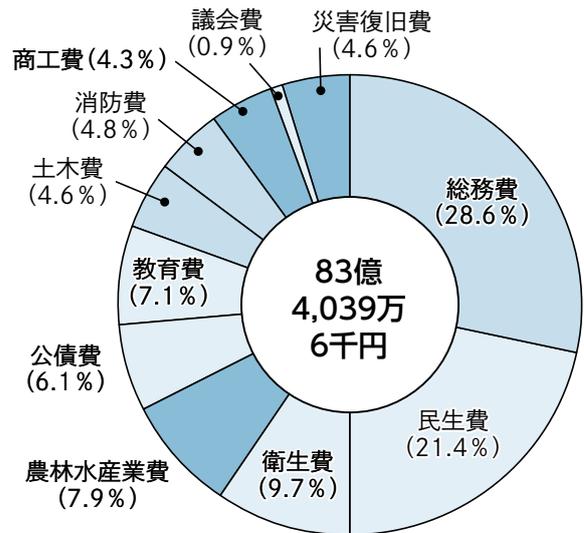
令和3年度決算を認定！

令和3年度一般会計及び特別会計等の歳入歳出決算認定について、9月9日、12日及び13日の3日間にわたり各項目ごとに、慎重な審査を行いました。歳入歳出ともに適正な執行状況を確認しました。また、各会計とも黒字決算であることを確認しました。

一般会計歳入



一般会計歳出



～令和3年度各会計歳入歳出決算額～

種 別		決 算 額	
		収 入	支 出
一 般 会 計		86億7,559万3千円	83億4,039万6千円
特別会計	後期高齢者医療	1億3,856万5千円	1億3,743万9千円
	国民健康保険	14億5,006万9千円	13億8,551万5千円
	漁業集落排水	4,603万4千円	4,417万7千円
	簡易水道	1億3,065万3千円	1億2,310万5千円
水道事業会計	収益	5,708万8千円	4,347万5千円
	資本	0千円	1,645万3千円
町立太良病院事業会計	収益	13億2,574万円	11億8,208万9千円
	資本	1億9,960万円	2億2,957万1千円

※千円未満は、四捨五入

令和3年度事業をみんなでチェック！

決算審査特別委員会 Q&A



(国民健康保険特別会計)

- Q** 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で集団健(検)診が中止になったり特定健診の受診率が低下しているが、今後どうやって向上させるつもりか。
- A** その人が受診したいと思えるような通知文をAIを使用して作成し適時送る方法や、電話による個人への勧奨も引き続き行っていきたい。

(一般会計 総務費)

- Q** 民間賃貸住宅等建設促進事業補助金として2,400万円支出があるが、どこの住宅で入居状況また、これからの住宅建設の方向性はどうか。
- A** 油津の「アルモ・タラ」A・B棟の計16戸で満室である。これからは、町で建設するより民間の力を借りながら進めていきたい。

(一般会計 総務費)

- Q** 路線バスを維持するために年間2,400万円ぐらゐの補助金を祐徳自動車へ支払っているが、これを廃止して町のコミュニティバスのみで運営できないか。
- A** 路線バスは上りも下りもおおよそ1時間に1本運行している。以前、試算してみたが莫大な経費が必要と判明したので現在は考えていない。

(一般会計 民生費)

- Q** 台風時の避難場所として多良地区は「しおさい館」が指定されることが多いが、海に近く適当ではないかと考えるが。
- A** 本来なら多良中学校の体育館を指定したいが、空調設備が整っていないこと、また過去に嫁川からの越水があり駐車場が浸水したこともあることなどを考慮し、その時の高潮などの気象条件等を勘案しながら「しおさい館」に指定している。

(一般会計 農林水産業費)

- Q** 親元就漁給付金に該当しない40歳以下の方に年36万円が5年間給付される漁業従事者事業継続支援給付金は、予算より給付者が少なかったのはどうしてか。
- A** 予算は27名分を計上していたが実績は19名だった。5年間事業を継続しなければいけないという条件があり申請されなかった方もいるものとする。

(一般会計 消防費)

- Q** 防災行政無線整備事業の進捗状況はどうか。
- A** 令和3年の9月に契約を結び、令和4年の5月までは機器の生産、6月から機器の更新に入っている。現在は屋外子局の柱の設置などを行っている。

(一般会計 社会教育費)

- Q** 歴史民俗資料館の入館者数が年間56名である。一週間に1名ぐらゐの来館施設に、会計年度任用職員を2人配置する必要はないと考えるが。
- A** 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で休館や町民限定という時期もあって入館者が減っているが、入館者数でその価値は測れないと思う。町内の歴史として後世に残しておくものだと考える。

一般質問

待永るい子議員

町長選に出馬するのか

答▽保留!! 進退について熟慮中

議員 町長就任から現在までで印象に残っている事や反省点はあるか。

町長 今以上に太良町に住んでよかったと言われる町づくりが必要。

町長 選挙公約一番目のコミュニティバスが運行出来た事は大きな思い出である。反省点は多々あったかなと思う。

議員 課題について今後はどうのように対応していくつもりか。

議員 今後の課題として残っている事はあるか。

町長 進退については今熟慮中である。はっきりした時点で課題等について検討したい。

人情報漏えい、有効期限があるので更新が必要が短所である。

議員 現行の保険証が廃止されたら、マイナ保険証を作成していない人は窓口で10割負担という事も考えられるが対応策は。

健康増進課長 国の動向を見ながら、町民が困らないように県とも協議を行っていききたい。

議員 金融機関口座のひもつけで今までの申請と何が違うのか。

町民福祉課長 申請の手続きが簡略化され、入金等は早くなる。

議員 町内でマイナンバーカード取得者はどれ位か。

町民福祉課長 8月21日時点で2892人34・4%です。

議員 9月中に申請すると2万ポイント取得とは2万円分の買物が出来るという意味なのか。

町民福祉課長 キャッシュレス決済で2万円分の買物ができる。

議員 以前にカード申請した人へもポイント付与は可能か。

町民福祉課長 既にカードを作成された方も、ポイント申請をされたら2万ポイントは付与される。

議員 2万ポイントの内容はどうなっているのか。

町民福祉課長 マイナンバー作成で5000・保険証登録と公金受取口座登録で各々7500・最大2万ポイントの付与となっている。

男性トイレに備品設置を

議員 病気による尿もれ、加齢による尿もれ、トランスジェンダー対応の観点から、男性用トイレにもサニタリーボックスを設置すべきと考えるが。

町長 誰もが暮らしやすい町づくりにつながる施策なので、前向きに検討したい。

議員 国体会場としてのトイレ設置はどうなる。

社会教育課長 関係者数を考え仮設トイレを設置。

議員 町民の方が安心して外出できるよう公共トイレへの早期備品設置を強く要望する。



マイナンバーカード

議員 マイナンバーカード作成の長所と短所は。

町長 身分証明書になる健康保険証として利用・確定申告のオンライン申告可能が長所。紛失したときは個



一般質問

西田 辰実 議員

多良駅の有効活用について

答▽町民の多良駅の利便性の向上につなげていきたい

議員 現在の多良駅はいつ開業されたのか。

町長 昭和9年に当時の鉄道省が開通した。

議員 多良駅の一日の利用客数はどれくらいか。

町長 平成28年度統計で乗車人員は一日当たり323人で、そのうち288人が

定期券利用者です。

議員 多良駅の年間取扱収入はどれくらいか。

町長 公表資料がないのでJRに問い合わせましたが、わかりませんとのこと。

議員 年間約300万円だ。

議員 駅は、町の玄関口であり、一番の要所です。近隣で観光案内所がある駅はあるか。また多良駅に観光案内所の必要と思うが。

町長 近隣では武雄温泉駅、肥前鹿島駅、肥前浜駅に設置されています。多良駅に観光案内所を設置することについては、現段階では考えていない。駅舎の有効活用については

今後、佐賀県と鉄道管理センターと協議しながら検討したい。

議員 西九州新幹線開通後肥前鹿島駅、多良駅はどう変わるのか。

町長 肥前鹿島駅は特急列車発着は、上り24本が7本に、下り23本が7本に減少する。多良駅、大浦駅は、非電化区間に入り、特急通過はなくなり、ディーゼル車が走行することになる。

議員 太良町へのJRを利用した観光客を増やすために、どのように考えているか。

町長 イベント列車が週末金土日月、と11時30分頃約7分間停車する。この7分間をうまく利用して、多良駅をPRしていきたい。

議員 太良町の観光客数は、約70万人、日帰りが65万人、宿泊が約3万人程です。さらに増やす方法として、農業のミカンオーナー制の導入、長崎街道のボランティアガイド、さらに間伐材の有効活用が考えられる。

議員 肥前浜駅が酒蔵と観光協会がタイアップして、大変にぎわっている。多良駅の幸せの鐘や、赤鳥居、カキ焼きなど、もっとPRしていけば良いと思うが。

町長 多良駅の活用については、西側から乗る、パレット側から利用できるような町民の利便性を考えている。町の活性化の為に、一生懸命に頑張りたいと思う。



多良駅のホームの様子

一般質問

川下 武則 議員

町政運営、マニフェストの実現と実績はどうか

答▽公約に掲げた諸対策はほぼ達成できた

議員 来年2月に満期を迎え、現在までのマニフェストの実現と実績はどうか考えているか。

等を行った。町長選出場については十月末頃に態度を決めたいと考えている。

議員 町内小中学校四校の統合について

町長 公約にあげた農林漁業の整備、竹崎・道越漁港の浚渫工事や繁殖牛の受精卵支援、商工観光誘致支援、高齢者支援として敬老祝金や町内コミュニティバスの運行とタクシー券の助成

教育長 学校の統合再編については、児童数だけでは諮れない。地域の実状や各地区の保護者の御意見などを参考にするのが大前提である。

現在そういったPTA関係からの要望はありません。
議員 合併浄化槽の普及はどうか。



環境水道課長 高齢者の独居世帯など後継者がいらつしやらない世帯においては高額な費用を支出してまでの設置を考えていないよう

町長 昨年度までに運動広場の土の入替、防球ネット増設等を行った。本年度は運動広場周辺の整備を完了させる予定である。大会の成功は、関係団体各位、町

民全員の協力がなければ成し得ない。
議員 道越漁協の護岸改修はどうか。



道越漁港の様子

議員 国スポの進捗状況はどうか。

町長 築三十三年経過しており、令和二年に検査した太良町公共施設等、庁舎の簡易劣化診断結果では経年劣化が進行していた。施設を長期に利用する為には、定期的に点検・診断し、異常や致命的な欠陥が生じる前に対策を講じ、予防保全型管理を行うことにした。今後の改修計画については予防保全の対象となる部位の更新は、五年から十年

企画商工課長 イベントを実施することでどれだけの効果があるか不透明である。イベントに限らず町内のスポーツ行事、ボランティア活動、文化活動など、若い男女が同じ場所と同じ時間を過ごすことが増えれば自然と交際へ発展すると思う。色々な取組のなかでごく自然に男女が触れ合える機会を町が念頭において行事を行っていけば可能性は広がる。

議員 庁舎の維持管理はどうしているか。

の間で改修を検討する。

一般質問

竹下 泰信 議員

中学校の統合再編の検討はどうか

答▽保護者の意見、地域の実情に配慮し検討

議員 今後の児童数、生徒数の推移、学校施設の維持管理状況はどうか。

教育長 中学校の生徒数は令和5年度で192人、同6年度で186人、同7年度で164人、同8年度で170人。

維持管理は、学校施設等個別施設計画に基づき行っている。



議員 この会議の中で、小

学校教育課長 新聞報道の案件や行事、部活動大会情報などが主な報告、協議事項となっている。

議員 現状を認識して、将来像を描くことは大事なことだと考える。教育委員会との会議の中の教育課題はどのようなか伺う。

学校教育課長 児童・生徒数だけで踏れないので、保護者の意見や地域の実情を配慮し行っていく。

議員 公共施設等総合管理計画に学校施設の項目があり、児童生徒数の動向に応じ学校の統廃合を検討とあるが、これについては如何か。

中学校の将来の姿、児童・生徒数の動向、出生数の推移など将来の課題を議案とすべき、と考えるが如何か。

学校教育課長 今年度の会議の中で、白石町、伊万里市の合併の情報を議題として取り上げている。

議員 太良町の教育の中で、児童生徒減少に伴う適正規模確保問題が、今後の課題との記述がある。この児童生徒数の適正規模はどうなっているか。

学校教育課長 太良町では適正規模は定めていない。

議員 太良町の教育には児童・生徒数の適正規模確保が問題と明記されているが、どうか。

学校教育課長 規模適正化の検討は、教育条件を良くする目的で行うべきで、地域の実情に応じ小規模学校の良さを活かすのも設置者の判断。

生徒数のみで判断せず、総合的に検討し、教育条件の向上に務めている。

議員 教育環境を整備することは大人の責務だと考える。将来を見据えた、中学校の統合再編の課題を幅広く、深く議論を重ね、解消されることを求める。



多良中正門

での療養となる。

議員 感染者数は低年齢層が多くなっているが、原因はどうか。

健康増進課長 低年齢層は集団活動が多いことが一因ではないか。

議員 世帯全員が感染者、濃厚接触者になった場合の対応は。

健康増進課長 自己調達困難者には、県の自宅療養支援センターが食料品(1週間程度)や生活必需品の配布を行っている。

議員 県は感染者の全数把握の見直しを行ったが、この内容は。

太良病院事務長 これからの報告は65歳以上、入院を要する方、重症化リスクがある方、妊婦の方などが対象で、市町毎の公表はなくなる。

議員 これからも行政、医療機関、町民一体となって、感染防止に務めて頂きたい。

新型コロナウイルス感染症対策の取組状況は

議員 本町の年代別感染者数と感染者の対応はどうなっているか。

町長 本町の8月末現在の年代別感染者数は10歳未満は179人、30代は104人、40代は159人、50代は97人、60代は73人、70代は70人、80代以上が75人、延べ1058人となっている。

町立太良病院での感染者の対応は、ドライブスルー方式で検査、問診を行い軽症者は自宅待機。疾患がある場合などは受入医療機関

一般質問

松崎 近議員

教育のあり方をどう考えるか

答▽県の基本方針に沿って実施

議員 現在の太良町の教育のあり方をどのように考え、実行しているのか。

町長 県の基本方針に沿って実施している。

議員 中学3年生及び小学4年生の児童・生徒数は、

町長 中学3年生63人、小学生53人。

議員 生徒数の減少に伴い、中学校の部活動をどのように考えているか。

町長 各学校で大会などに人数不足で出場できない場合は、学校の合同で対応している。

議員 中学校の統合の話はなかったか。

町長 特にない。

議員 高校についてはどうか。

町長 10年頃前、公立高校の再編の話はあったが、実施されていない。

議員 デジタル化の進捗状況はどうか。

町長 児童、生徒へタブレットPCを配布しデジタル教科書へと推進している。

議員 従来から平均的なグループ教育から能力別のクラス編成で個々の能力に応じた教育についてはどうしているか。

町長 県の教育方針に従って知徳体について研究し、教師も生徒の可能性を見抜く能力を取得するように指導している。

ミカンと和牛以外の返礼品は

議員 ふるさと納税は資金集めではなく、太良町をよく知ってもらうためだとしても、実態は本町の産品を購入してもらっている。登録している返礼品の内訳はどうか。

町長 農業39、漁業4、加工12、その他9の事業所がそれぞれある。

議員 返礼品はミカン以外の他の商品を作っているか。

町長 特にない。

議員 販売のためのDM(ダイレクトメール)やアンケート調査をしているか。

町長 特に行っていない。

議員 ミカン以外の返礼品を試験栽培しているか。

町長 特に行っていない。

議員 返礼品を他の業者に加工依頼していないか。

町長 たらふく館へ野菜とソーセージの詰め合わせを検討している。

議員 ふるさと応援の活動方針状況はどうか。

町長 昨年度の実績は、ふるさと納税の事業経費約5億4700万円、産業振興の5100万円、医療及び福祉の充実に3100万円、環境の保全に2100万円、教育の推進に9800万円、その他まちづくり1億500万円、をそれぞれの事業に活用している。

議員 返礼品のベストスリーは何か。

財政課長 黒酢ミカン、通常寄附金50000円のミカン、佐賀牛である。

議員 なお、それらに替わる産品の開発のための、5年位のスケジュールで検討してもらいたい。

町長 シヤインマスカットやアボガドの商品開発を支援して行きたい。



一般質問

山口 一生 議員

10年後も道路を維持する事は可能か

答▽建設業の状況をふまえて、維持出来るよう対処していく

議員 本町が維持管理に責任を持つ農道、町道、林道、里道はどれほどか。

町長 農道が17路線、約13.8キロメートル、町道が23.6路線、約24.7キロメートル、林道が22路線、約60キロメートル、里道が約17.2ヘクタール。

議員 現在の維持管理上の

問題点は

建設課長 高齢化や人口減少によって、除草関係の問題が増えてきている。町への除草作業依頼も増えており、受け入れ可能数を含めて、検討課題である。

議員 維持管理における優先度はどのように決定しているか。

町長 道路の利用状況を考慮し、通行の支障となる危険箇所や支障物除去の対応などを区長からの要望等を受け、現地を確認しながら危険性の高い箇所を優先的に実施している。

議員 町内の建設業に携わる方々の平均年齢とボリユームゾーンは。

建設課長 平均年齢は56.4歳、ボリユームゾーンは60歳代が29%、60代以上が48%を占める。

議員 入札における不調、不落は発生しているのか。

建設課長 町内ではないが、県内全体では88%の不調・不落が発生している。

議員 10年後道路インフラを整備し続けることは可能か。

町長 安定的に整備を続けるために、管理する町としては予算及び技術職員の確保が必要、整備を担う建設業者については人材確保、処遇改善等が必要であり、これらに対処していくことで今後も整備を継続することが可能であると思われる。

地区運営の現状は

議員 町民の平均年齢、高齢化率は。

町長 令和4年8月1日付で町民の平均年齢は52.5歳、

高齢化率は38%。

議員 地区運営における問題点は。

町長 区行事における参加者の減少や役員の固定化、独居高齢者の増加や子供がいない地区があるなど、総じて高齢化、人口減少影響が出ている。

議員 区長の業務上の負担が増加しているが、その緩和策は。

町長 区長が業務上の負担を感じる要因は、区内の困り事の解決、災害発生等の被害報告、独居高齢者等の見守り、突発的な回覧物の配布や回収などがある。緩和する方策について区長会等の会合の中で具体的な事例を聞き取りしながら改善していく。

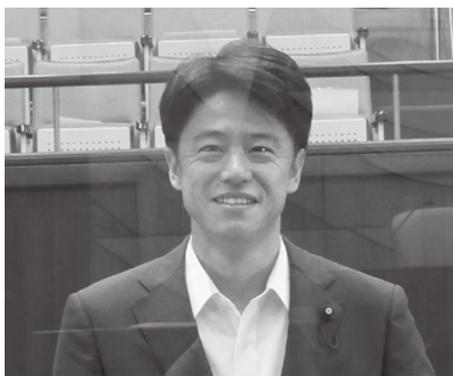
議員 行政職員と区長の1対1のマッチングを行ってみては。

町長 地域の問題を解決する場合、その分野の職員でなければ的確な対応ができて

ない、さらに言えば、担当職以外の問題解決には無力に近しいというのが実情であります。この制度の導入については、区長会と協議を行い、検討していく。

議員 各地区で町長が直接出向く座談会を開催してはどうか。

町長 各区での座談会は考えていない。



町内の道路の様子

視察・研究結果を要望書として提出

～総務常任委員会所管事務調査～（9月5日）

これまで所管事務調査を行い、視察・研究した結果を2点の重要案件要望書としてまとめ、執行部へ提出した。

1. 公園整備に関する要望書

子育て世代の要望として、子どもが遊べる公園を整備してほしいという要望が根強い。

平成30年度に行ったアンケートでは、約90%の保護者が公園が設置されたら利用したい・少々遠くても利用したいと答えている。

北九州市で視察した、全年齢が楽しんで交流が出来る公園を参考に、高齢者と子どもと一緒に遊べる公園を整備するよう要望した。



▲町長室にて

2. ふるさと納税業務の外部委託

ふるさと納税は本町にとって重要な財源であり、これまで寄付を頂いた52万人の方々との関係性を良好に維持し、さらにファンを獲得していくことはますます重要となっている。

ふるさと納税制度が無くなる事も想定して、継続したファン獲得と生産者の保護も見据えて、専門の業者への外部委託を要望した。

外部委託により、様々な経験・スキルをもった人材を町に呼び込み、活性化させる事ができる。

国スポ、全障スポを成功に

～経済建設常任委員会～

去る7月26・27日鹿児島県南九州市と指宿市観光協会を訪問し、本町で開催される2024国スポ少年女子、知的障害ソフトボール大会の準備の参考に、いぶすき菜の花マラソンの運営状況など視察、意見交換を行いました。

◎南九州市は2023年に開催されるかごしま国体において、本町と同様ソフトボール大会が実施されます。大会成功のカギは関係団体との連携とのことで、県ソフトボール協会や市内の小・中学校など6団体と協力関係を構築し、成功に向けて着々と準備を進行。

◎いぶすき菜の花マラソンは昭和57年に開催され、来年の大会で40周年。前回の参加者は約1万3千人で県外が約4割。

市民主導の実行委員会形式で運営し、委員は市長、議長、観光協会会長など55名。経済効果は10億6千万円と算出され、飲食、宿泊客の増加、おもてなし精神の醸成などが主な効果となっています。

コロナ禍の中、両団体に丁寧に詳細を説明して頂き、今後の取り組みにたいへん参考になった行政視察でした。



▲指宿観光協会にて

議員定数に関する特別委員会 活動報告

(9月までの中間報告)

昨年12月に区長会から提出された「太良町議会の議員定数削減に関する請願書」で示された「町議会の定数を11名から8名へ削減すること」について、議会では特別委員会を設置して、その審議に当たっています。

結論は今年12月議会に出す予定ですが、特別委員会の活動報告(中間報告)をします。



8月4日 区長役員会との意見交換の様子

(議員定数に関する特別委員の開催)

- | | |
|------------|----------------|
| ①令和4年3月 8日 | ⑥令和4年8月 4日 |
| ②令和4年4月20日 | (区長役員会との意見交換会) |
| ③令和4年5月18日 | ⑦令和4年8月17日 |
| ④令和4年6月 7日 | ⑧令和4年9月 5日 |
| ⑤令和4年7月20日 | ⑨令和4年9月16日 |

(県内市町への行政視察)

■令和4年7月19日

- ・伊万里市議会 (定数21名削減せず)
- ・大町町議会 (定数10名から8名へ)

5年以内に議員定数について協議された県内の議会を訪問し、その経過や検討方法などを調査しました。



伊万里市議会での
視察の様子



大町町議会での
視察の様子

全議員で議案の現場を調査

～9月13日議案調査～

今回の議案内容である、野崎分譲地周辺の安全性を把握するための調査の現場と、町営屋内プール改修事業の現場を全議員で調査しました。



▲野崎分譲地入口（中学校側）での説明



▲漏水調査予定の町営屋内プール



▲更新予定のボイラー施設

観光列車「ふたつ星」を歓迎

9月23日、武雄温泉駅を出発し長崎へ向かうJR九州の観光列車「ふたつ星」の一番列車が多良駅へ停車しました。

ふたつ星は武雄温泉駅と長崎駅それぞれを始発・終点とし、有明海側と大村湾側を通る2ルートがあります。これから、金、土、日、月曜日及び祝日を中心に各ルート1日1本運転される予定です。歓迎セレモニーでは、たくさんの町民の方々とともに議員も乗客の皆さんを歓迎しました。



信長との同盟を信じきった家康

去る8月30日、佐賀県市町村議会及び同議長会主催の研修会がホテルマリターレ佐賀で行われた。

講師はNHKテレビの「功名が辻」、「天下人」等の時代考証を担当された和田哲男氏（静岡大名誉教授）であった。

ウグイスの話で有名な発想力の信長、知略の秀吉、泰然自若の家康らのそれぞれのタイプ別組織運営についての説明があった。



議会の主な活動 7月～9月

- 9月**
- 5・9月定例会招集
 - 5・議会全員協議会
 - 5・議員定数に関する特別委員会
 - 6・一般質問
 - 8・太良町特殊良質米生産モデル展示圃「抜穂式」
 - 9・決算審査特別委員会
 - 13・決算審査特別委員会
 - 13・議案調査
 - 14・西九州新幹線試乗会
 - 16・9月定例会議案審議
 - 16・議員定数に関する特別委員会
 - 21・議会広報編集特別委員会
 - 23・西九州新幹線しゅん功・開業に係る祝賀行事
 - 23・ふたつ星4047多良駅歓迎イベント
 - 23・肥前鹿島駅セレモニー

- 8月**
- 30・佐賀県町村議会議員研修会
 - 29・議会運営委員会
 - 25・杵藤地区広域市町村圏組合8月定例会
 - 25・鹿島・藤津地区衛生施設組合8月定例会
 - 24・佐賀県市町総合事務組合8月定例会
 - 17・議員定数に関する特別委員会
 - 17・議会全員協議会
 - 4・総務常任委員会所管事務調査
 - 4・議員定数に関する特別委員会
 - 3・知事・市町議会議長懇話会
 - 1・総務常任委員会所管事務調査

- 7月**
- 29・国道207改良促進期成同盟会総会・有明海沿岸道路西部地区建設促進期成会総会
 - 26・経済建設常任委員会行政視察（28日）
 - 22・佐賀県西部広域環境組合7月臨時会
 - 21・総務常任委員会所管事務調査
 - 20・議員定数に関する特別委員会
 - 20・議会全員協議会
 - 20・中山キャンプ場山開き式
 - 19・議員定数に関する特別委員会視察
 - 12・議会広報編集特別委員会
 - 8・太良人工浜公園白浜海水浴場海開き式
 - 6・議会広報編集特別委員会
 - 6・杵藤地区広域市町村圏組合7月定例会



令和4年度（7月～9月分）
議長交際費の支出状況

区分	件数	支出額(円)
祝儀	—	—
会費	—	—
慶弔	—	—
贈呈	—	—
謝礼	2	6,400
その他	—	—
合計	2	6,400

議会クイズ!!
お買物券が当たる!

Q 9月23日から新しく鹿島市や太良町内を走るようになったJR九州の観光列車の名前は？
(ヒント：15ページをご覧ください)

A ① 一番星 ② ふたつ星 ③ 期待の星

解った方は、ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。

〒849-1698 太良町大字多良1-6
太良町議会事務局「議会クイズ係」宛

※締め切り／11月11日(金) 当日消印有効
※当選者の発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。

**みなさーん
議会に対する意見
などをどんどんお寄せ
下さい。**

編集室より

9月22日をもって、太良町を走る長崎本線「特急かもめ」はその役割を終えた。以前は車体が赤く「赤いかもめ」だったが、いつしか流線型の「白いかもめ」へと変わっていった。昭和51年に長崎本線の電化に伴い、それまで運行していた「急行出島」を格上げする形で誕生したそう。菜の花畑の横を駆け抜けるかもめ号、トンネルを抜け波瀬ノ浦の鉄橋を渡るかもめ号、ヤシの木で南国情緒たっぷりの白浜海水浴場を弧を描きながら走るかもめ号。鉄道ファンの間でも人気の撮影スポットが沢山あった。運行期間46年は、紅顔の美少年の髪が白髪混じりに変わるほどの期間である。人々の思い出を乗せ、そして、その名は新幹線へと引き継がれていく。

編集委員会

- 委員長 田川 浩
副委員長 竹下 泰信
委員 山口 一生
西田 辰実
松崎 近